

イラク南部バスラ県におけるコミュニティ参画型学校修復・運営改善事業



窓が割れたまま放置されている。機能面だけでなく、安全面でも問題がある。



校舎の柱は老朽化し、内部がむき出しになっている。



教室の壁はコンクリートが剥がれ落ちるなど、老朽化。



空き教室には壊れた机、椅子やゴミが放置されている。その一方で、机や椅子は不足しており、2人用の机を3～4人で使用したり、床に座って授業を受ける子どもたちもいる。



初年度に立ち上げた子ども会の活動の様子。